



In collaboration with **DIMORESTUDIO**

Present at *Osanna Vicenti*

**PRESS RELEASE**  
報道関係者各位

2025 年 3 月 吉日

Milan Design Week 2025 にて  
新作コレクション「Hemispheres Collection」発表

HOSOO による伝統の再構築  
— DIMORESTUDIO とのコラボレーション —



左：細尾家に伝わる長寿屏風；右：HOSOO 帯の図案アーカイブより

株式会社 細尾は、2025 年 4 月 7 日（月）～ 4 月 13 日（日）に開催される Milan Design Week 2025 にて、洗練されたヴィンテージ感と前衛的な美学を特徴とする、イタリア・ミラノ拠点のデザインデュオ DIMORESTUDIO とのコラボレーションによる新作テキスタイルコレクション「Hemispheres Collection」を発表いたします。

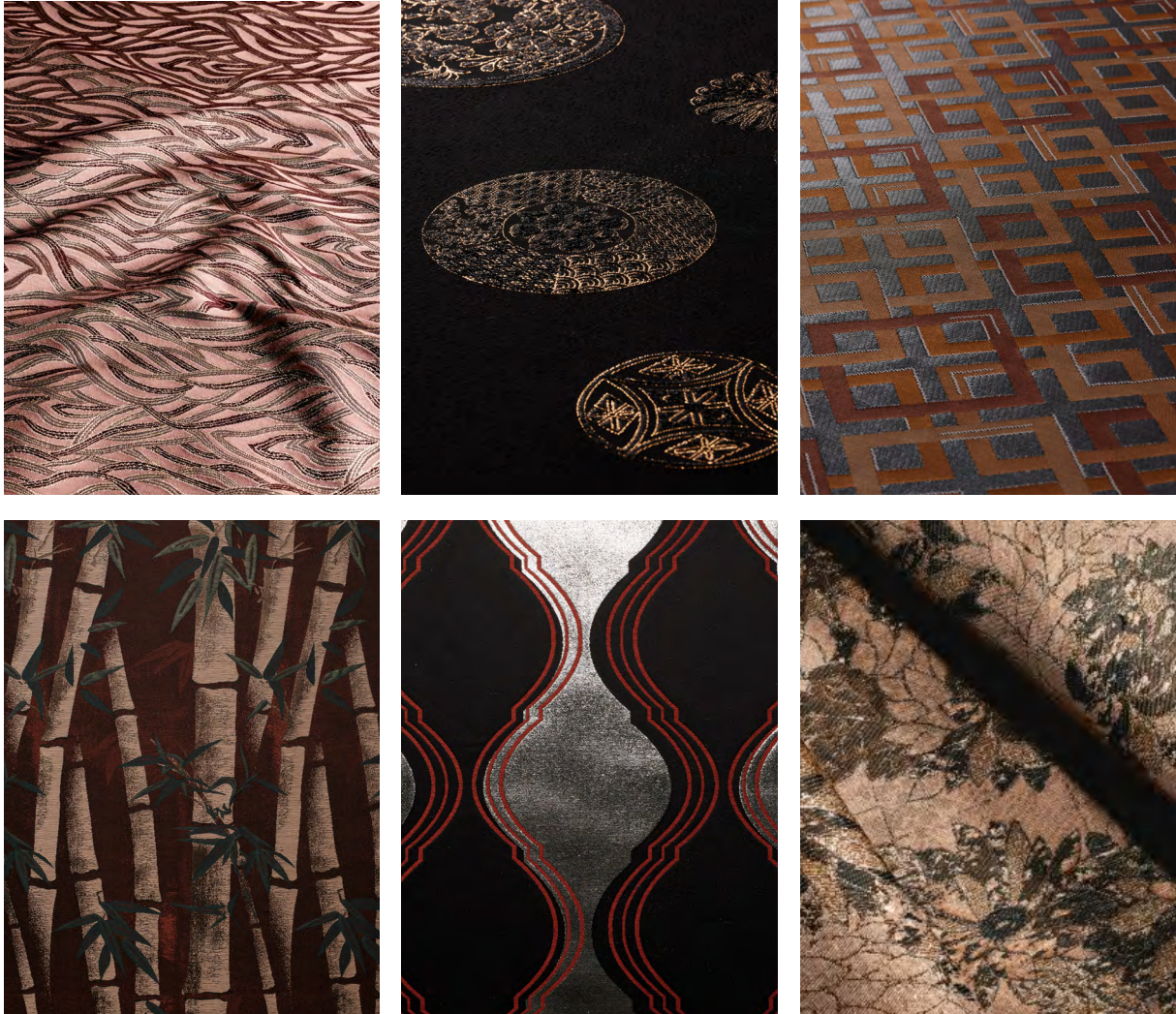
本コレクションは、33 種類のテキスタイルで構成されており、HOSOO の創業家及び現当主でもある細尾家が代々受け継いできた、2 万点を超える帯の図案アーカイブがデザインソースとなっています。これらの図案は、下絵にあたる未着色のデザインで構成されており、何世代にもわたり文様の意匠を継承できるよう、あえて未着色の状態のものだけが残されています。この未着色という余白にこそ、時代を超えたクリエイションの可能性が秘められていると考えました。本コレクションでは、イタリアの感性を牽引する DIMORESTUDIO の独自の解釈によって繊細な色彩美が与えられることで、時代を超えた意匠に新たな息吹が吹き込まれました。コレクション全体を通して、伝統と現代の調和が織り成されています。

「Hemispheres Collection」は、自然の美しさを表現したモチーフが特徴です。花や竹の有機的な流れを描いたデザインから、アブストラクトな表現のダイナミズムに至るまで、さまざまな芸術的要素が巧妙に融合しています。伝統的なモチーフと現代的なビジョンが調和し、きもの文化の長い歴史によって育まれた独自の世界観を創り出しています。

各ファブリックは、細尾家に残された帯の図案をベースにしなが、淡いグレージュ、セピア、スモーキーなブルーやグリーンなど、慎重に選び抜かれたカラーパレットが、現代的で洗練された印象をも

たらしめます。DIMORESTUDIO によるこの独創的な色彩表現は HOSOO の伝統技術と融合し、新たな視点から日本の美意識を世界に向けて発信します。

日本の伝統美とイタリアの色彩美学を融合させた「Hemispheres Collection」は、時代を超えて、未来へと受け継がれるテキスタイルの新たな価値を創造します。



Hemispheres Collection より

今回の展示は、ミラノ在住のアーティスト、オザンナ・ヴィスコンティのアトリエにて開催いたします。オザンナは、6000年以上の歴史を持つ伝統的な手法を用いて、花びらや葉などの有機的な自然界の形状をうつしたキャストブロンズ製の家具やオブジェを手作業で作っています。技術と芸術、美と機能、そのすべてを横断する存在である HOSOO とオザンナの世界が、DIMORESTUDIO の独創的な装飾によって融合し、究極の洗練空間を生み出します。

歴史と職人技が交差するミラノの邸宅工房にて、過去と現在が静謐なラグジュアリーの中で対話を繰り広げます。

## HOSOO x DIMORESTUDIO

### 新作コレクション「Hemispheres Collection」

#### 展示概要

会期： 2025年4月8日(火) - 2025年4月11日(金) 11:00 - 19:00

(プレスレビュー: 4月7日(月) 10:00 - 17:00)

会場： Osanna Visconti Atelier

住所： Via Santa Marta 13, 20123 Milano, Italy

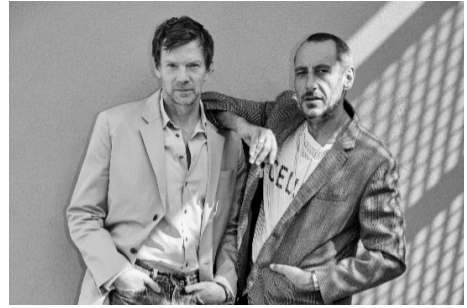


### < DIMORESTUDIO >

2003年にブリット・モラン氏とエミリアーノ・サルチ氏によってミラノに設立されたDIMORESTUDIOは、住宅、商業施設、ホスピタリティプロジェクトにわたるフルサービスのグローバル建築・デザインスタジオです。

「イタリア語の『Dimore』は住居を意味しますが、貴族的な起源を保つ古いヴィラを連想させる言葉でもあります。この名前にはノスタルジーが込められています。それが私たちのDNAだと思います。歴史的なアプローチをプロジェクトに取り入れ、そこに根を張らせた上で、より現代的な感覚を吹き込みます。」  
—エミリアーノ・サルチ氏、ブリット・モラン氏

[dimorestudio.eu](http://dimorestudio.eu) | IG: [dimorestudio](https://www.instagram.com/dimorestudio)



### < OSANNA VISCONTI >

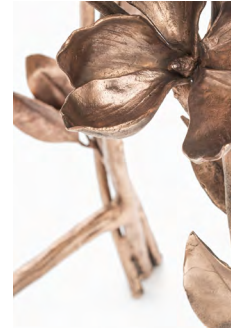
自然のブロンズが織りなすインテリアデザイン

オザンナ・ヴィスコンティのキャストブロンズ製家具やオブジェのコレクションは、自然界の形からインスピレーションを得ています。すべての作品は、6,000年以上の歴史を持つ「ロストワックス鋳造法」で手作業により作られ、美術鋳造工房で仕上げられます。枝や葉、花びらなどを鋳造したブックシェルフやシャンデリア、テーブル、コンソールに加え、キャンドルホルダーやテーブルウェアなども手作りで、独自の質感と有機的な素材感が特徴です。オザンナは、自然の要素を収集し、それを現代的かつ実用的なアートへと昇華させることに情熱を注いでいます。オザンナは、職人でありアーティストでもあります。技術と芸術、美と機能、そのすべてを横断する存在です。

「私は彫刻家でも工業デザイナーでもありません。しかし、デザインのアプローチや意味を探求する姿勢は共有しています。私が生み出すのは、時空を超えて存在し続ける実用的な作品。私自身が日々使いたいと思うものなのです。」

—オザンナ・ヴィスコンティ氏

[osannavisconti.com](http://osannavisconti.com) | IG: [osannavisconti](https://www.instagram.com/osannavisconti)



### < HOSOO >

元禄元年（1688年）、京都西陣において大寺院御用達の織屋として創業。京都の先染め織物である西陣織は1200年前より貴族をはじめ、武士階級、さらには裕福な町人達の圧倒的な支持を受けて育まれてきました。

HOSOOは今、帯やきものといった伝統的な西陣織の技術を継承しながら、革新的な技術とタイムレスなデザイン感性を加えることによって、唯一無二のテキスタイルを生み出し、国内外のラグジュアリーマーケットに向けて展開しています。

[www.hosoo.co.jp](http://www.hosoo.co.jp) | IG: [hosoo\\_official](https://www.instagram.com/hosoo_official) / [hosoo\\_gallery](https://www.instagram.com/hosoo_gallery)



### < HOSOO MILAN >

HOSOO MILANは、HOSOOが生み出す唯一無二のアートテキスタイルを総覧できる初の海外ショールームとして2023年、ミラノ・ブレラ地区にオープンしました。ショールームはHOSOOが1688年に京都で創業した頃と時期を同じくする17世紀に建造された歴史的建物の中に位置します。

今回は、Osanna Visconti Atelierでの展示に加え、HOSOO MILANでも新作を含む約300種類に及ぶ全てのコレクションをご覧いただけます。

住所: [Largo Treves 5, 20121 Milan](https://www.hosoo.co.jp)

